

いのちのたいせつさ

そだてる たのしさ

・ ちゅうちょ
・ かぶとむし
・ めだか

< あおむしさん、こんにちは >

脱皮したら
黒から緑に
なった!!



(ねらい)・生き物への興味を深め、命の大切さに気付く
・育てる中で成長する喜びや不思議さを感じ、
その気持ちと共有する楽しさ味わう

青組の頃からかたつむりを育てていましたが、新しくあおむしをお迎えしました。日に日に成長・変化していく様子にだんだんと興味をもちはじめた子ども達。虫の図鑑やコピーを用意すると、観察する時間も伸び、より楽しめるようになりました。

- 黒色のあおむしと脱皮後の緑色のあおむしを見て……
なぜ?と不思議さに思ったことを本で調べて
黒色は4才、緑色は5才と年齢がわかることを知りました
- 変化に気付く楽しさを感じはじめると……
本を見て、次はこうなるかも! (さなぎなど)と
予想をして、その通りの成長・変化を見ることで
喜びを感じていました

↑ 歩く姿を見て……



全部足はなかった

- 歩く姿を見て……
足めっちゃある!との発見が!本で調べて
みると、全てが足ではなかったようです



見れなかったけど、卵って
こんな
なんだね~



黄色の(肉角)は
本当にあるの
かな?~

静かに耳をすませて、葉を
食べる音をきいています。
パリパリ? シャワシャワ?

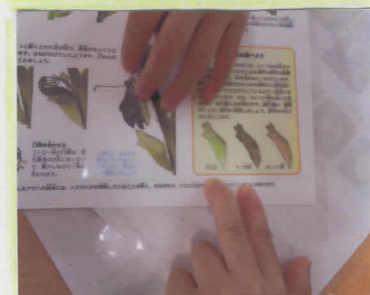
< さなぎに なったよ >

ここからさなぎへ。

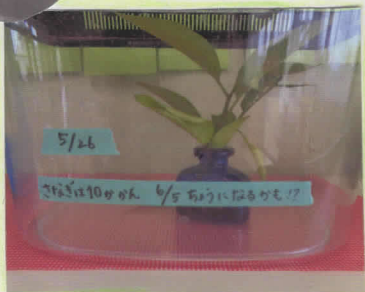
図鑑にさなぎは10日間と
書いてある!と教えてくれたので、
カレンダーを見ながら一糸着に
日程を数えてみました。
ちゅうちょになるのが楽しみで、
観察する姿も増えました。



お友達と一糸着に
7月の裏についている
さなぎを見てみると…
茶色と緑色のさなぎが
いることに気付きました!



すぐに調べてみると
ある条件で色が
変わるということ
を知りました。



少しづつさなぎになつたり、さなぎになる準備をしている頃、
子ども達は毎日観察するよりになりました。
ただ、見たい気持ちから「ドンドン!!」と虫カゴに
ぶつかってしまうこともあり、あおむしさんが落ちてしまう
ことがあり!! みんなで話し合いをし

- ・ぶつからないように、少し離れてやる
- ・小さな声でやる

ことを決めました。約束事を自分達で考えて決めたことで
意識したり、「そっと見るよ」などとお友達と声を掛け合うなど、あおむしに対して優しい気持ちが
見られるよりに
なりました。

< いよいよ ちょうちょ >



飛べないから、おかんの
木につけてあげよう



「大丈夫かな...」

車庫部屋に来ると アゲハチョウに!!

「やったー」「きれい」「かわいい」など 色々な
声があがってきました。

ただ.....一匹は片方の羽が「ながらず」、
飛ぶことができませんでした....

「かわいそう...」「頑張れ」と少し心配そうな様子で
見ています。うまれてきても、元気に飛べなかったり、
亡くなってしまったりと、命について知る経験に
なりました。



「はいはいーい!!」
また遊びにきてね



飛べないちょうちょは木へ、
飛べるちょうちょは空へ、
にがしかったです。
ちよっとさみしいね...と
お別れをしました。

虫カゴはせまいから、すぐにかがしてあげよう
と話し合っていました

< かぶとむしも... >



2、3週間前から.....



発表をしっかりと書いています。



この頃かぶとむしも
成長が...日程を
数えてみんなに発表
したい!!という気持ちが
でてきました。一人で観察
するだけでなく、誰かと
一緒に調べる・共有する
よりになりました。
また折り紙やラマで
虫を作るなど、遊びの
中にも取り入れ、楽し
んでいます。
生き物を育てる楽しさと
知った藤組さん。
次はメダカも飼うことに!
まだまだ観察は続い
ています。

(まとめ)

- ・色が変わる、大きさが変わる、形が変わる
など成長の変化や不思議さに気付く
中で、その都度調べて、もっと知りたい!
という興味が育った。
- ・「一人で見て観察」から「友達と見て観察」
することで、自分では気付かなかったさらなる
発見があり、共有すること楽しんだり、自分が
発見したことを友達に伝えたいという
気持ちがでてきた。
- ・元気に大きくなったり、亡くなってしまったり
することがあり、命の大切さや尊さを
感じられた。